



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第78号(2010年7月30日)



## 【ドバイの新空港】

ドバイでアール・マクトゥーム国際空港 (Al Maktoum International Airport) が先月下旬に部分開業しました。空港の名前は、ドバイ首長国の首長で、ドバイを含む7つの首長国からなるアラブ首長国連邦の副大統領、首相だったマクトゥーム・ビン＝ラーシド・アール＝マクトゥーム氏の名前に因んで名付けられたそうです。

総工費は、周辺の施設も含めて320億ドルを超えるとされています。いわゆるドバイ・ショックを経た現在となつては、壮大な賭けともとれる金額でしょう。完成の暁には5本の滑走路を備えた世界最大規模の空港となる予定ですが、ドバイがそれだけの規模の空港を持つにふさわしいヒト、モノをひきつけることができるのかどうか、大きな焦点となってくるでしょう。

新空港については、経済の混乱によるドバイの財政上の問題が明るみとなるまでは、うまく計画されていました。しかし、ドバイ・ショック以降は、ドバイ・ワールドのみならず、他の政府系の企業の返済能力についても投資家の懸念は未だに残っています。こうした問題があっても、新空港の計画については頓挫していません。ドバイが中東地域における輸送と物流のハブとしての地位を維持するためにも、新空港はインフラの不可欠な要素と考えられているためです。

最終的には、新空港は年間1億6千万人の旅客と、1,200万トンの貨物を扱うことが可能になると計画されており、アトランタ空港を追い抜いて世界でもっとも忙しい空港になるとされています。

ドバイ国際空港ではますます交通量が増えており、それに伴い、エミレーツ航空も成長しています。つい先日も、エアバスに超大型旅客機「A380」32機を追加発注しましたが、その代金は約1兆円とされています。

ドバイの新空港、そしてエミレーツ航空の大量の大型旅客機の購入と、航空業界においてもドバイの動きは世界的にも注目されているようです。

(という記事を書いていたら、今度はエミレーツ航空がボーイング777を30機発注したニュースが発表されました。こちらは約6,000億円相当だそうです。)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【ドバイメトロのメンテナンス】

2009年に本稿でも2回にわたって取り上げたドバイメトロですが、今回はメンテナンス体制についてお伝えします。

鉄道システム一式と関連する土木・建設工事は三菱重工が主導する企業連合が受託しましたが、操業とメンテナンスについてはイギリスのSerco Groupという企業が受託しています。

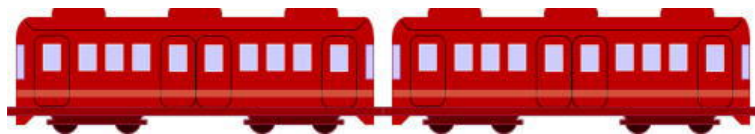
毎晩、終電が過ぎると車両は車庫に格納されます。全ての車両は毎日清掃されますが、洗浄は3日に1度、機械で行われています。この洗浄には5分から7分ほどかかるようです。環境にも配慮し、再生利用の水が使われています。

また、全ての車両は3日に1度、フル点検が行われます。このフル点検は、車両コントロール・モニタリング・システムと呼ばれるプログラムを通じて行われます。これらの清掃や点検などの作業のほとんどは、深夜から早朝4時までの間に行われます。

また、線路は2カ月おきに、エンジニアによって点検されます。それとは別途、半年ごとに超音波を使ったテストも行われているそうです。

一方で、利用者のマナーも良いようです。車両の検査の際には、小さいかすり傷などは見つかったも、落書きなどはされていないそうです。

現在のところ上記の作業はSercoが行っておりますが、Emiratiと呼ばれる現地の人も、メンテナンス作業のためのトレーニングを受けている段階です。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【フェラーリ・ワールド アブダビ】

アブダビでの初のF1レースの開催から1年が経とうとしています。レース開催時はヒラリー・クリントン 米国務長官など錚々たる顔ぶれがそろったことが思い出されます。

さて、アブダビ初のF1レースの会場となったサーキットに近接して、フェラーリが世界最大級のインドアのテーマパークを建設中です。この種の施設を作ることは、フェラーリにとっても初の取り組みだそうです。売り文句は、フェラーリのF1カーに乗っているかのような体験ができるジェットコースターがあり、最速で時速240kmにも達するそうです。

オープンは10月28日の予定で、今年のアブダビGPの2週間ちょっと前になるようです。レースを観戦しに来る観光客の方にとっては、楽しみが一つ増えましたね。



## 【ドバイのお祭り事情】

ドバイでは毎年ドバイ・サマー・サプライズというお祭りが催されます。元は、ドバイ政府が子供連れの観光客を集めるために始めたイベントで、特に子供向けのイベントが続きます。

今年もこのお祭りが始まりましたが、なんと10週間も続くそうです。

GULF NEWSの報道によれば、このお祭りのおかげでドバイのショッピング・モールの販売も増えているようです。イベントの一環で、毎週BMWの3シリーズがあたる抽選が行われており、一定金額の買い物をすると抽選券がもらえるようです。

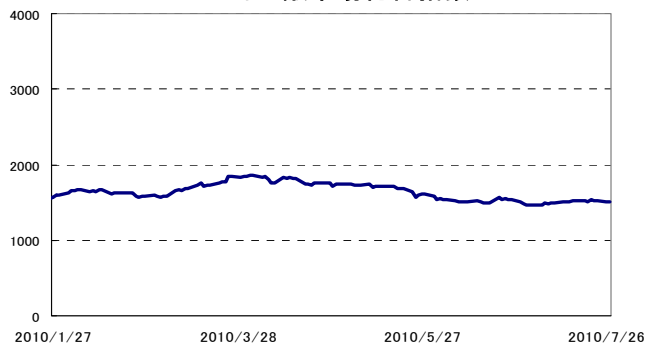


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

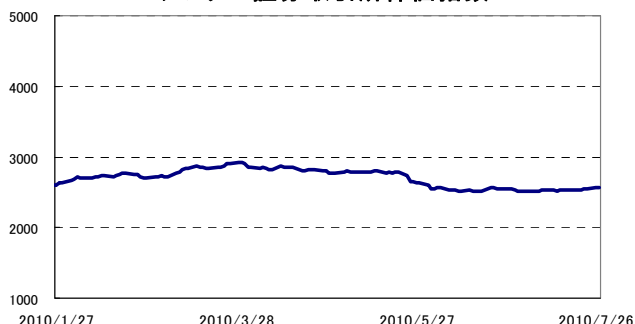


## 【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移 (各市場の直近6ヶ月)

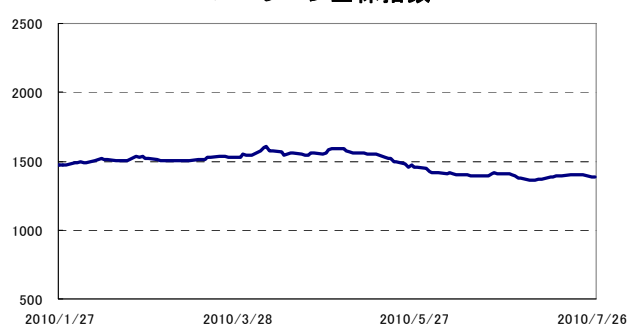
ドバイ金融市場総合指数



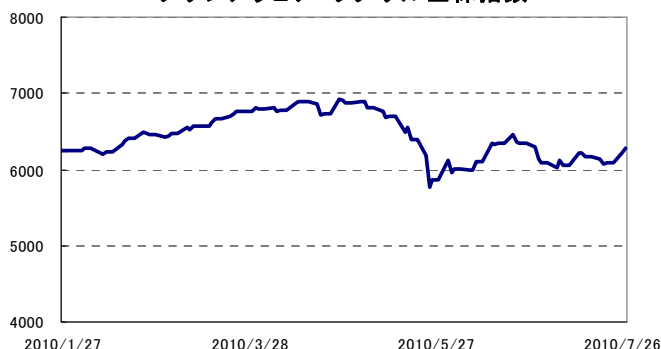
アブダビ証券取引所株価指数



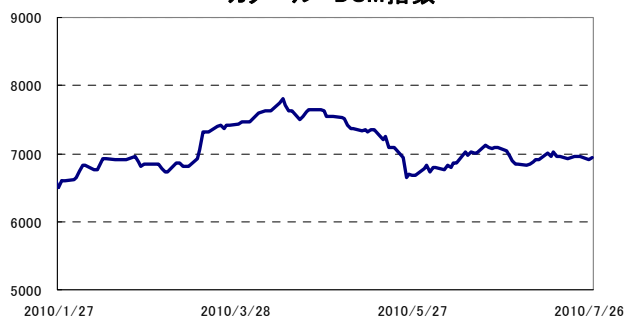
バーレーン全株指数



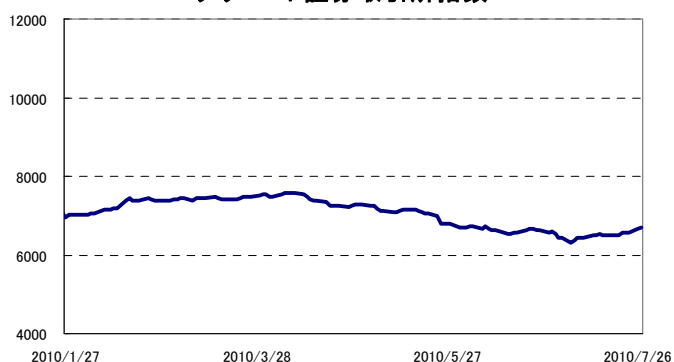
サウジアラビア タダウル全株指数



カタール DSM指数



クウェート証券取引所指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。